



福島県立相馬支援学校

<http://www.soma-sh.fks.ed.jp/>

学校教育目標

児童生徒一人一人の能力と特性に応じた自立の力を身につけ、豊かな心でたくましく生きていく人間を育てる。

やりぬく 自分でやりぬこうとする人

仲よく みんなと仲よくする人

元氣よく 元氣でしようぶな人

『可能性への挑戦を大切に』

校長 鈴木 龍也

子どもたちを取り巻く環境が日々大きく変している今日、多様な社会を生き抜く力を身に付けるために、多様な学びができる学校が求められています。

私達教職員一同は、子どもたちが10年後、20年後の「なりたい自分」を目指して様々なことに挑戦し、社会に応じて生活できる力を身に付けることができるよう、以下に掲げた「つなぐ・つづける・つみあげる」の3つの「つ」を大切にしながら、魅力あふれる学校づくりに一丸となって取り組んでまいります。

あわせて、教職員一人一人が高い倫理観をもち、安心して安全に学ぶことができる環境づくりと、不祥事根絶に努めてまいります。

皆様のご理解、ご支援を、よろしくお願いいたします。

平成30年度 重点目標

児童生徒一人一人に応じた学習を通して、知識・技能の習得を図り、深い学びが獲得できるように授業を工夫することで、様々な場面に対応できる思考力、判断力、表現力の育成をめざす。

「つ」なぐ

地域の特別支援学校として、センター的機能を発揮しながら、地域や関係機関と歩む学校をめざします。

- ①地域支援センター「しせい」の体制の充実と関係機関との連携を図り、相談者のニーズに応じた支援の充実に努めます。
- ②ホームページや広報等を活用して、保護者や地域へ学校の取り組みや特別支援教育の発信や情報提供に努めます。
- ③地域の資源を活用した活動の実施や関係機関との連携、協力を図りながら、開かれた学校づくりを推進します。

「つ」づける

学校創立以来の良き伝統を受け継ぎながら、保護者の皆様が、安心して子どもを学ばせることができる学校をめざします。

- ①全教職員の共通理解を図りながら、教育活動全体において、児童生徒一人一人を大切にしたい生徒指導に努めます。
- ②教室及び校舎内外の環境について安全面への配慮や点検等を実施し、学校安全に関する取り組みを推進します。
- ③基本的な生活習慣(手洗い、うがい、歯磨き、洗顔、身だしなみ等)の定着を図る指導に努めます。

「つ」みあげる

教員が児童生徒の障がい特性やニーズに応じた指導ができるよう、専門性と授業力の向上に努める学校をめざします。

- ①主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり(～アクティブラーニングの視点からの授業改善～)に努めます。
- ②児童生徒一人一人の実態に応じて、コミュニケーション力の向上をめざした指導の充実に努めます。
- ③自立や社会参加をめざし、職業や仕事に対する理解を深め、意欲をもって働くことができる態度を養う指導に努めます。